

平成26年度「市民と議会の意見交換会」報告書

平成26年12月18日作成

B班代表者 野崎 良夫

開催日時	平成26年11月11日（火）			
	午後6時30分 開会 ～ 午後8時00分 閉会			
開催場所	港西コミュニティセンター			
出席議員	坂本守正副議長	代表者	野崎 良夫	
	司会者	菅原 千鶴子		記録者 川口 宏和
	笹本 牧司	村山 ゆかり	珍田 亮子	
参加人数	12人			

【第1常任委員会】

1 除排雪

質問1 オペレーターが変わって除雪の状態が悪くなった。契約時にオペレーターの経験も含めた入札条件にできないか。

回答1 市民の苦情の中身からもオペレーターの技術の問題から除雪が悪いという意見があるので、常任委員会としてもその対策について、所管に提案をしている。意見は所管にも伝えるが、引き続き委員会としても検討していく。

質問2 メイン道路とそれ以外の市道で除雪に差がある。また以前に比べて排雪の回数が減っている。排雪の回数を増やしてほしい。

回答2 この意見については、苦情や意見として市の方にも届いています。そこで、委員会としても議論するとともに、所管とも調整していく。

質問3 26年度の除排雪予算はどうなっているのか。

回答3 補正予算も含めて約5億円です。
除雪関係予算は、ロードヒーティングや除雪器材などの購入費も含まれます。

質問4 除雪の苦情を見ると、予算がないから業者が手を抜いているために起きている。余った除雪費を次年度に繰り越すようにしているのか。

回答4 除雪予算は、従来の見積もりを変更して、国や道と同様に除雪実績を基準とした見積もりになった。
また、市の予算は単年度予算であり、翌年に繰り越すことはしない。

質問5 除雪については別だ。除雪費が余れば、次の年の除雪費が削られないか。高齢化社会が進むので除雪費も増やすべきだ。

回答5 単年度で処理していきます。大雪や雪害などの場合も補正予算を組んで市民生活に影響が出ないように対策を取っていきます。

2 その他

質問1 財政の問題で、プルモは閉鎖したが、船場公園管理棟整備は行っている。おかしくないか。

回答1 船場公園整備事業として、継続的に整備を行っている事業ですので理解をしてもらいたい。またプルモとの関係では、意見としてお受けしておきます。

質問2 津波のことを考えていない。津波の危険がある場所におかしくないか。

回答2 意見として承ります。

【第2 常任委員会】

質問1 ぷるもについて、以前は午後9時まで開放していたが今回の開放時間は、財政的な問題でしょうか。

回答1 財政健全化計画中ということもあり、再開に係る運営経費が上限で2000万円という予算が提示されました。この予算では、全面開放は無理だと判断し今回の開放時間となりました。

質問2 以前と同じ時間帯で使うためにはどうしたらよいか。どこに声をかけたらよいか。

回答2 常任委員会としても、学校授業を中心とした再開は、市民の健康増進の観点や開放時間の問題で質問していましたが、26年度に関しては上限2000万円が中々動かなかった。教育委員会としては27年度も今年と同じ体制でいくという方針になっておりますが、皆さんからの要望をお聞きして、今後の再開方法について反映させる場でありますので、要望や意見を出していただきたいと思えます。

質問3 財政健全化中でぷるもは閉鎖したが、船場公園管理棟は建設される。子どもからお年寄りが楽しめるレクリエーションの場であるぷるもを残すことが優先されるべき。全面的な再開をしてもらいたい。

回答3 財政健全化計画の見直し項目にぷるもが入っていました。船場公園整備事業は、財政健全化計画の中で投資的な事業として組み立てられており、予算の範疇で計画が進行しており、特別そこだけ突出して他に影響があるわけではないということをご理解いただきたい。ぷるもの関係については、市民にとって必要施設としての声を受け止め議会に持ち帰り議論したいと思えます。

要望 早い段階での全面的な開放を望みます。ぷるもを利用することで高齢者にとっては冬に散歩をしていて転ぶ心配がなくなります。

回答 しっかりと受け止めさせていただきます。

質問4 今年、ぷるもでは学校授業として何日利用されていますか。

回答4 58日間と記憶していますが、正確な資料を持っておりません、後日お知らせします。

※後日確認の結果、34日間

質問5 一市民として、どのような働きかけをしたら、全面開放に向かうことができるのですか。

回答5 各種利用団体との話し合いを持ちながら、運営方法を決定していくと思えます。水泳協会をはじめ、高齢者の利用団体など多岐にわたる団体に要望を出していただく一つの方法でありますし、本日の意見は常任委員会としてしっかり受け止め、今後の審議に生かします。更に請願などを提出する手法もあります。

質問6 市議会議員の皆様はどのように思っていますか。

回答6 再開発事業で西ビルをつくった経緯から含めると留萌市も10億円の投資をしている。ぶるもの年間経費は約6900万円、使用料が2500万円、約5000万円が市の持ち出しのため財政健全化計画の廃止の対象となりました。現在、財政健全化計画は順調に推移しています。28年度からの再開の形、使用料金含め再検討、再精査しなくてはならない課題です。皆様からの意見を集約し鋭意検討します。市民からの声をあげる手法としては陳情、請願があります。

質問7 水泳教室などのプログラムを作って満足度を高めてほしい。

回答7 各種プログラムをもった再開を望んでいるご意見をいただきました。指定管理による民間委託がよいのか、今後の審議課題の参考にいたします。